

募集結果掲載様式

案件名	葛城市高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画（案）		
案件及び関連資料	<p>「葛城市高齢者保健福祉計画及び第9期介護保険事業計画（案）」 上記資料及び募集結果は、本ホームページ以外に次の場所で閲覧できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・葛城市役所 保健福祉部 介護保険課（新庄庁舎1階） ・葛城市役所 市民生活部 総合窓口課（當麻庁舎1階） ・新庄図書館・當麻図書館 ・葛城市福祉総合ステーション（ゆうあいステーション） 		
意見募集期間	令和5年12月20日（水）～ 令和6年1月19日（金）		
意見をいただいた人数	2人	受付した意見等の件数	11件

※ いただきましたご意見等に対する葛城市の考え方は以下のとおりです。

対象ページ	意見等	意見等に関する考え方	案の修正の有無
4、5 84	<p>○基本目標3 住み慣れた地域で暮らし続けられるまちづくり</p> <p>8. 災害・感染症対策の充実</p> <p>最近の自然災害の多発、激甚化を考える時、本計画と「葛城市地域防災計画」、「避難所運営マニュアル」との関連付け、言及は全くしなくてもよいのでしょうか？ 内閣府では、災害時に自ら避難することが難しい一人暮らしの高齢者、要介護者、障がい者等に対する「個別避難計画」の作成を勧めているようですが。</p>	<p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。だれもが住みやすく、安心して暮らせるまちづくりを推進するために、災害・感染症対策の充実に取り組むことを記載しております。防災対策に関しましては「葛城市地域福祉計画」、「葛城市地域防災計画」、「避難所運営マニュアル」と整合性を図っておりますが、4～5ページの各種関連計画との相関図等には福祉関係の計画を中心に表記しました。なお、「個別避難計画」につきましても主管課の生活安全課と連携・協力して推進に努めてまいります。</p>	無
80	<p>ひとり暮らし老人福祉電話回線貸与の「低所得」を具体的な数字や例で記載して下さい。</p>	<p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。具体的な数値などを記載いたしますと、利用者の個人情報と特定する内容が含まれるため、このような表記となっております。</p>	無

81	<p>毎日訪問員派遣事業の記載内容は、文言までも第7期、8期と全く同じです。</p> <p>利用状況は、平成26年度から令和4年度までなんと9年間も利用者数0人となっています。このようになった要因を分析し記載して下さい。</p> <p>そして、「地域住民の交流・支え合いの推進」(39ページ)、「基本目標1 地域で高齢者を支える仕組みづくり」(45ページ)の記載内容からみて、この記載内容にふさわしいように「継続の要否も含めて、事業のあり方を検討する」の文言を変更して下さい。</p>	<p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。当該事業につきましては、需要と供給の変化により、要件などの変更や他事業との統合、もしくは事業自体を別の形に変更することなども含めて研究が必要であると考えており、このような表記となっております。</p>	無
82	<p>生活応援サポーターは、2018年7月の広報では、「30人のサポーターが地域で活躍中」と記載されています。2018年2月の広報によると利用料金は無料で月4回目まで利用できるとなっている割に、利用者数が少なすぎると思います。</p> <p>また、生活応援サポーターには、30分の活動で100ポイントが付与され、年度ごとに5,000円を限度に換金できる(2017年8月広報)とされていますが、今もポイントが付与されるのですか。</p> <p>生活応援サポーター(制度)の内容を記載して下さい。</p> <p>生活応援サポーター(制度)は、毎日訪問員派遣事業と同様に「地域住民の交流・支え合いの推進」(39ページ)、「基本目標1 地域で高齢者を支える仕組みづくり」(45ページ)の観点から見て有効だと思われるのですが、なぜ発展していかないのでしょうか。その要因を分析し記載して下さい。</p>	<p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。当該事業につきましては、国の地域支援事業要綱に沿った形で実施しております。</p> <p>サポーターに対するインセンティブとしてポイントを付与しており、付与内容につきましては、いただきましたご意見のとおりです。</p> <p>また、利用回数につきましては、月4回までであったものを月8回まで利用できるよう要綱改正をしております。</p> <p>コロナ禍では、お話し相手など対面での活動は制限せざるを得ませんでした。その間もゴミ出しなどの活動は継続いただき、現状は活動回数自体は増加傾向にあります。今後も利用促進に向けて周知に努めてまいります。</p>	無

85	<p>家族介護用品支給事業（紙おむつ）について、令和3年1月現在、「低所得者世帯で在宅介護を受けており、支給の必要性が認められる要介護者」とはどんな世帯を指すのか、要介護者の介護度と経済的な支給要件を明確に記載して下さい。そして、近々に変更される状況が考えられるのなら注意事項として、その旨を併記して下さい。</p>	<p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。具体的な数値などを記載いたしますと、利用者の個人情報を特定する内容が含まれるため、このような表記となっております。</p> <p>また、令和6年以降の予算が成立していない現状では、推測を含めた記載は不相当と考えられるため、このような表記となっております。</p>	無
86	<p>家族介護慰労金支給事業の「ほぼ利用していない重度の」は大変あいまいな表現です。公平性の確保のためにも「ほぼ」と「重度」を数値で明確に記載してください。また、慰労金の金額と年間支給回数を明確に記載して下さい。</p>	<p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。具体的な数値などを記載いたしますと、利用者の個人情報を特定する内容が含まれるため、このような表記となっております。</p> <p>また、令和6年以降の予算が成立していない現状では、推測を含めた記載は不相当と考えられるため、このような表記となっております。</p>	無
107	<p>基本目標4 持続可能な介護保険事業の基盤づくり 4.地域密着型サービスの基盤整備及び見込み量 認知症があってもすこやかな暮らしができる「グループホーム」がもっとあれば、介護する側もどれだけ安心でしょう。</p>	<p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。こちらのサービスにつきましては、現在市内に2事業所がございいますが、今後1か所開設される予定です。今後も需要の動向を注視しながら必要量の確保及び施設整備に努めてまいります。</p>	無

<p>110 全般</p>	<p>基本目標4 持続可能な介護保険事業の基盤づくり</p> <p>4.地域密着型サービスの基盤整備及び見込み量</p> <p>介護度が上がっても、自宅・地域での暮らしを支える「定期巡回・随時対応型訪問介護」や「看護小規模多機能型居宅介護」があることを知りました。葛城市にもこんな介護ができる施設が増えてほしいと願っています。</p> <p>葛城市民が最期まで地域で自分らしくすこやかな気持ちで暮らし続けることができるように、市民にとってどんな介護が必要なのかをしっかりと調査して考えていただき、計画を立てていただけることを願っています。</p>	<p>貴重なご意見をありがとうございます。第9期計画策定に先立ち、要介護者の在宅生活の継続や家族介護者の就労継続実現に向けて介護サービスのあり方を検討するため、令和5年1月5日～5月31日に、令和5年1月1日時点で要介護（支援）の認定をお持ちの方を対象として「在宅介護実態調査」を行いました。今回の調査ではこれらのサービス利用の希望が「定期巡回・随時対応型訪問介護」11.6%、「看護小規模多機能型居宅介護」4.8%でした。こちらのサービスや施設は現在葛城市にはございませんが、今後もサービスの周知とニーズ把握に努め、整備を検討してまいります。</p>	<p>無</p>
<p>116</p>	<p>○第1号被保険者の保険料算定</p> <p>●の部分にきちんとした数字を記入してください。第7期も第8期もきちんとした数字を記載しています。</p>	<p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。第7期、第8期計画につきましてはパブリックコメントを1月末に行いましたが、第9期計画におきましては、皆さま方からのご意見を計画策定に反映しやすいよう、時期を約1月早めました。そのため国からの制度改正や報酬改定の情報が得られず、介護保険料の算定ができない状況でした。今回の貴重なご意見をお受けし、今後は算定できない理由や事情等を記載する等検討いたします。</p>	<p>無</p>

121	<p>○資料編</p> <p>2. 葛城市介護保険事業計画策定委員会委員名簿</p> <p>近年、男女共同参画、ジェンダー平等が日本の大きな課題になっているにもかかわらず、策定委員会の構成は第7期、8期、9期とも13人中3名しか女性がいません。介護、保健福祉を圧倒的に女性が担っている現状からかけ離れすぎています。女性の比率を上げる改善、努力をもっとすべきではありませんか。</p>	<p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。策定委員会の委員は120頁の委員会要綱に沿って、議会代表、学識経験者、保健医療関係者、福祉関係者、被保険者代表及び市内に在住する一般公募者から委嘱しております。第9期計画につきましても女性の割合は拡大できませんでしたが、女性が委員長を担われ力を発揮していただきました。今後も更に女性が参画して活躍できるよう努めてまいります。</p>	無
122	<p>3. 計画の策定経緯</p> <p>原案の作成は外注したものだと思われませんが、これだけのページ数の計画書の書き込み、検討、修正等を行う策定委員会が3回しか開かれていないのは、少なすぎではありませんか。</p>	<p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。原案は国の指針、各種統計資料、アンケート調査結果そして策定委員が見聞きする地域の実情を踏まえてこれまでの取組みや課題抽出を行い、だれもが可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられることを主眼に検討を重ね、また、庁内の関係課や関係機関の協力を得て作成しました。委員は個別に資料等に目を通して検討を行い、策定委員会で共有・協議を行いました。</p> <p>計画策定時の委員会開催数は各委員の出席負担等を考慮し、これまでも4回としておりました。今後、他の自治体の進行具合も参考にし、適切な開催回数を検討したいと考えます。</p>	無